

茂木 寿之さん 0314那珂湊試走レポート

試走日 2020年3月1日(日)晴れ

通過時刻

7:00 スタート  
8:45 PC0.5 道の駅もてぎ 42km地点  
10:39 PC1 FM那珂瓜連 74.4km  
12:00 PC1.5 堀添食堂 101km地点  
12:45 PC2 セブンひたちなか 106.3km  
14:43 PC3 FM笠間近森 143.5km  
15:23 ▲仏ノ峠 150.8km  
18:05 ゴール

当日の気温は4℃～14℃、スタート時こそ寒かったですが天気に恵まれ昼前には汗ばむ陽気となりました。ウェア選択に悩みましたが、おたふくインナー、AJ宇都宮半袖ジャージ、5℃対応冬用ジャージ、反射ベストの構成で問題無かったです。グローブは長指タイプを選択しましたが、暑くて後半はグローブ無で走りましたので荷物に余裕があれば指ぬきタイプも持参したほうが良いでしょう。

次はコースについてです。キツめの坂は全部で3箇所?、Cue2を過ぎてすぐのスタート直後300m付近、Cue28手前、Cue47の仏ノ山峠、そして・・・

Cue12：右カーブの先に左折ポイントがあるので多少わかりにくいですがよく見て確認すれば大丈夫です。

Cue17：以降幹線道路になり交通量増えますが、側道に広い歩行者自転車道があるので適宜利用してください。

42km地点：道の駅もてぎ、栃木名産とちおとめ、スカイベリーをご賞味あれ。

Cue18過ぎたら途中ツインリンクもてぎ南ゲート脇を通過する県境越えの登りになります。

Cue20過ぎ急な下り坂で陸橋を下ります。下りきると道なり右カーブになりますが、下りきった場所で急な左折をしてくる車があったり、無理な右折をする対向車もあるので十分に減速しながら下りましょう。

PC1過ぎたあたりから路肩に熱ダレ状に変形した轍のようなアスファルトが多くなってくるので落車しないように。

97km地点：ひたち海浜公園沿いから見下ろしの海がお目見えする絶景ポイントです。

Cue28：手前で距離は200mほどですがOリング舗装になっている急坂があり一瞬ですが勾配16%？と表示されました。ピークに一時停止があるため車の渋滞がしやすく自由なライン取りができないので気を付けましょう。

101km地点：昼食は堀添食堂にしました。那珂湊に行ってしまうと混雑必至なので手前のこの近辺で昼食をとるといいかもしれません。この先5kmほどでPC2ですが、タイムアウトを考えPC後に昼食を選択しますと以降はせっかくの海の幸的昼食ポイントはあまりありません。なので時間的に問題無ければ手前で済ませるのが得策でしょう。

Cue32：この先那珂川の橋を渡りますが工事中で道幅狭く交通量も多めです。歩道は進行方向右側にしか無いのでこの交差点の左折は渡ってから歩道を走行したほうが安全かもしれません。また以下のCue33のこともあり、ここで渡ってから左折しておくで解消されます。

Cue33：ここの2段階右折ですが手前にしか手押し釦と横断歩道がありません。交差点渡ってから右に渡ろうとすると手押し釦も無く感応式信号の為自転車では反応しないので手前で渡ったほうが良いでしょう。

Cue38：【偕楽園下】は【千波山】の誤りです。

Cue47：▲仏ノ山峠は知らずのうちに2～3%の登りになっています、のこり1.5kmくらいになると勾配がきつくなり最大10%位になります。

178km地点：県道154横断交差点先工事中の為150m程ダート区間です。

Cue64～68間：住宅地の生活道路なので細心の注意必須です。脇道からノールック歩行者自転車いっぱい、こんな道なのに何故？ってくらい車もスピードだして追い抜きしようとしてきます。もうすぐゴールなのでここで事故ったら勿体ない、速度抑えてゴール目指してください。

Cue68～70間：大半の方が夕方の薄暗い時間帯になるかと思います。道も狭く視界が大変悪い時間帯ですので、装備してきた灯火類すべてを点灯させるくらいの存在アピールして走りましょう。

Cue71：ゴールまであとすこし。知っている人も知らない人もうんざりする意外と勾配のある3kmです。道路わきにあるJapanCupの残り距離表示の看板を心の支えとして踏ん張ってください。JapanCupはゴールしてもブルベはあとちょっとだけ登りますが、ダムの上に到達したらフィナーレです。最後の休養村センターまでのスロープは見えにくいので行きも帰りも気を付けてください。